



米国トラベルメディア『AFAR』の「2026年、行くべき旅先」に
日本で唯一、佐渡島が選出されました。

このたび、新潟県・佐渡島が、米国の有カトラベルメディア『AFAR(アファー)』による特集「Where to Go in 2026: Places That Are on the Rise and Off the Beaten Path(2026年、行くべき旅先 - 注目度が高まりつつあり、まだ知られていない場所へ)」(2025年12月4日公開)に選出されました。

本特集は、世界的なオーバーツーリズムへの問題意識を背景に、「責任ある旅」「地域に根ざした体験」「これまで見過ごされてきた場所」をキーワードに、これから注目すべき世界各地の旅先を紹介するもので、日本から選出されたのは佐渡島のみとなります。

▼評価された点

- ① 穏やかな海岸線、温泉、豊かな海の幸といった自然の魅力
- ② 「佐渡島の金山」の歴史的価値(ユネスコ世界遺産)や、伝統的な「たらい舟」など、ここでしか体験できない文化と暮らし
- ③ 東京から新幹線と船でアクセスできる利便性を持ちながら、海外ではまだ広く知られていない“アンダー・ザ・レーダー(注目されていないが、実は価値が高い)”な存在である点

▼掲載記事について

<https://www.afar.com/magazine/the-best-places-to-travel-in-2026>

▼米国旅行メディア『AFAR』について

米国を代表する富裕層向け旅行メディアであり、「旅を通じた学びとつながり」「持続可能で意義ある旅(Meaningful Travel)」をテーマに、感度の高い読者層から支持を集めています。単なる観光情報にとどまらず、文化・歴史・地域コミュニティへの視点を重視した編集方針が特徴で、世界の旅行トレンドをリードする存在として知られています。雑誌、ウェブ、奨学金プログラム「Learning AFAR」やツアー「AFAR Experiences」など多岐にわたるメディア展開を行っています。

本件についての問い合わせ先
佐渡市役所観光文化スポーツ部
観光振興課 担当: 番場
電話(直通)0259-67-7602

